

令和7年度HAFセレクトプログラム

	さっぽろ人形浄瑠璃あしり座「人形浄瑠璃公演」
あしり座プロフィール	<p>北海道では触れる機会の少ない伝統人形芝居を一人でも多くの方々に観劇していただき、古典芸能の魅力を子どもから大人まで広く道民に伝え、人形浄瑠璃の普及に努めることを目的とし設立。</p> <p>北海道で唯一の人形浄瑠璃芝居一座として令和6年度で創立30周年を迎えました。北海道に生まれた新たな伝統文化の形「さっぽろ人形浄瑠璃」の可能性を大きく広げるものとし、古典作品の上演の他、古典の基本を大切にしながらも自由な発想で、北海道ゆかりオリジナル作品の創造・上演にも取り組んでいます。</p>
公演内容	<p>さっぽろ人形浄瑠璃あしり座「人形浄瑠璃公演」</p> <p>演目 「二人三番叟」「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」「釣女」(約90分)</p> <p>内容 舞台の無事を願うご祝儀舞「二人三番叟」から始まり、日本舞踊「櫓のお七」でも有名な「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」、そして初心者でも楽しめる狂言を題材とした「釣女」の3つの演目をご覧ください。途中、人形解説やあらすじの説明を加えながらわかりやすく進めていきます。「伊達娘恋緋鹿子」「釣女」は義太夫の生演奏をご覧ください。(※出演者の都合やご希望等により別プログラムの可能性もあります。)</p> <p>なお、ご希望があれば、子どもたち等への人形浄瑠璃体験ワークショップも実施可能です。</p>
公演企画団体	さっぽろ人形浄瑠璃あしり座
住所	〒007-0835 北海道札幌市東区北35条東3丁目1-10-205
TEL	090-1306-8612 (矢吹携帯)
FAX	なし
担当者	安田晃子 (事務局長) 連絡先: 011-723-5911 (やまびこ座)
ホームページ	https://ashiriza.blogspot.com/
上演時期	通年
公演予定額	60万円程度 (オール込み)
対象ホール規模	200席~500席
出演者	14名
スタッフ	3名

